

学生の地域貢献を応援

みやぎ生協・日専連 15団体に助成金

みやぎ生協と日専連ライフサービス(ともに仙台市)は、宮城県内の学校・学生による地域貢献の活動を応援する「COOPトリプルカード みやぎスマイル基金」の助成先を決定した。本

年度は、東北福祉大のボランティアサークル「PASS(パス)」など15団体に計290万円を贈呈した。PASSは子どもたちに

金谷さん(中央)らPASSのメンバーに目録が手渡された



1日、仙台市青葉区の東北福祉大で贈呈式があった。日専連の滝島正晴副長が、PASS代表の教育学部3年金谷紅さん(21)に

具の修繕、防災学習の研修代に活用する。

基金はみやぎ生協のクリジット機能付き会員カードの発行30年を記念し、県内の社会貢献活動を支援するために16年に創設された。他の助成先は次の通り。

宮城学院中・高自然科学班▽大河原産業高▽加美農高▽白石高▽宮城農高生活科▽田尻さくら高▽仙台医療福祉専門学校▽会福祉学科▽仙台こども専門学校▽宮城大学生プロジェクト▽UNISON▽災強のすけつと▽Nanayaru・ズ宮城大▽東北大インクストーンズ▽任意団体えむわんず

金谷さんは「ショーカーの内容をレベルアップし、より多くの防災知識を伝えたい」と意気込んだ。助成金は交通費や衣装、小道